

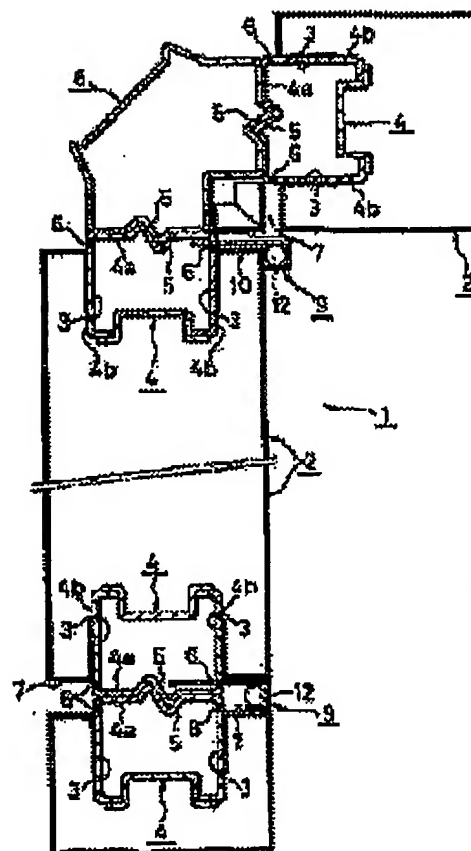
WIRING DUCT DEVICE FOR PARTITION

Patent number: JP10273945
 Publication date: 1998-10-13
 Inventor: YOSHIDA YUJI
 Applicant: OKAMURA CORP
 Classification:
 - international: E04B2/74; E04B2/74; H02G3/28
 - european:
 Application number: JP19970079727 19970331
 Priority number(s):

Abstract of JP10273945

PROBLEM TO BE SOLVED: To supply electricity to electrical equipment on a desk presentably by connecting end faces of partition panels to both side faces of supports, with clearances between the end faces of the panels to form a partition, and locking a downward hook provided at the rear part of a wiring duct fitted into the clearance, removably to a locking hole of the support.

SOLUTION: Connecting grooves 3 are formed at both end faces of square plate like partition panels 2, forming a partition 1, over the whole length. Supports 4 for connecting both panels 2 are mostly fitted into the connecting grooves 3, and longitudinal locking holes 6 are bored in the outer end upper parts and lower parts of both parallel pieces 4b continuous with side pieces 4a. The opposed faces of both supports 4 opposed to each other are overlapped to engage zigzag grooves 5 with each other so as to connect both supports 4, and longitudinal grooves 7 are formed at both side parts of the connection parts of both panels 2. A wiring duct 9 is fitted to the longitudinal groove 7, and a hook 10 of the wiring duct 9 is engagedly fixed to the locking hole 6 of the support 4 to distribute an electric cord 12 passing in the wiring duct 9, to electrical equipment on a desk.



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-273945

(43)公開日 平成10年(1998)10月13日

(51)Int.Cl.⁵

E 0 4 B 2/74

H 0 2 G 3/28

識別記号

5 4 1

5 1 1

F I

E 0 4 B 2/74

H 0 2 G 3/28

5 4 1 G

5 1 1 B

B

審査請求 有 請求項の数 2 O L (全 3 頁)

(21)出願番号

特願平9-79727

(22)出願日

平成 9 年(1997) 3 月31日

(71)出願人 000000561

株式会社岡村製作所

神奈川県横浜市西区北幸 2 丁目 7 番18号

(72)発明者 吉田 裕司

横浜市西区北幸二丁目 7 番18号 株式会社

岡村製作所内

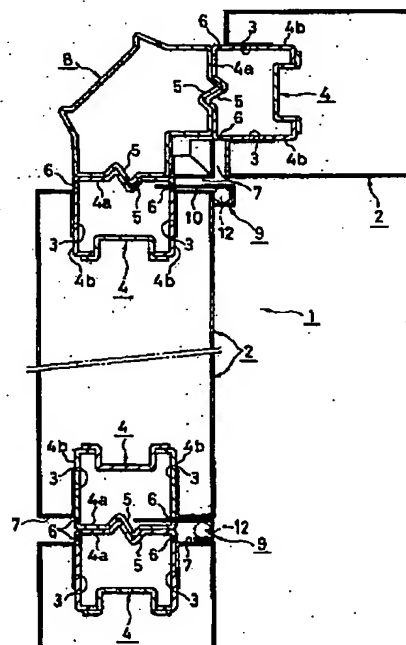
(74)代理人 弁理士 竹沢 荘一 (外 1 名)

(54)【発明の名称】 間仕切用配線ダクト装置

(57)【要約】

【課題】 机上の電気器機へ外観よく配線する。

【解決手段】 支柱4の両側面に両間仕切パネル2を、両間仕切パネル2の端面間に縦溝7が生ずるように連結して、間仕切1を形成し、縦溝7に配線ダクト9を嵌合するとともに、配線ダクト9のフック10を、支柱4の係止孔6に係合して固定し、机上の電気器機に、配線ダクト9内を通過する電気コード12を配線する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 支柱の両側面に両間仕切パネルの端面を、パネルの端面同士間に間隙を設けて連結して間仕切を形成し、前記間隙内に配線ダクトを嵌合して、配線ダクトの後部に設けた下向フックを、支柱の要所に穿設した係止孔に、着脱自在に係止してなる間仕切用配線ダクト装置。

【請求項2】 フックの係止突起を、前後に並ぶ2個とした請求項1記載の間仕切用配線ダクト装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、机上の電気器機への配線コードを、間仕切の目地部に収容するようにした装置に関する。

【0002】

【従来の技術】机上の電気器機は、通常、このコードを机上に設けたコンセントに接続して給電され、コンセントへは、天井あるいは床面を経て給電される。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】そのため、机の天板と天井あるいは床面との間に、コードが雑然と露出して見苦しく、また仕事の邪魔になる。

【0004】本発明は、机上の多数の電気器機へ、整然と体裁よく給電しうる装置を提供することを目的としている。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明によると、上記課題は次のようにして解決される。

(1) 支柱の両側面に両間仕切パネルの端面を、パネルの端面同士間に間隙を設けて連結して間仕切を形成し、前記間隙内に配線ダクトを嵌合して、配線ダクトの後部に設けた下向フックを、支柱の要所に穿設した係止孔に、着脱自在に係止する。

【0006】(2) 上記(1)項におけるフックの係止突起を、前後に並ぶ2個とする。

【0007】

【発明の実施の形態】図1～図3は、本発明の一実施例を示すもので、間仕切(1)を形成する方形板状の間仕切パネル(以下パネルという)(2)の両端面には、全長にわたって連結溝(3)が設けられている。

【0008】(4)は、両パネル(2)を一直線に連結する支柱で、ほぼ方形筒状をなし、大部分が連結溝(3)に嵌合され、連結溝(3)より突出する側片(4a)には、上下方向を向くジグザグ溝(5)が設けられ、側片(4a)に続く両平行片(4b)の外端上部と下部には、縦長の係止孔(6)が穿設されている。

【0009】図1の下方の一直線に並ぶ両パネル(2)は、互いに対向する両支柱(4)の対向面を重合させて、ジグザグ溝(5)同士を噛み合わせ、両支柱(4)を緊締することにより連結し、両パネル(2)の連結部の両側部には

縦溝(7)が形成されて、各係止孔(6)は露出している。

【0010】(8)は、両パネル(2)を直角に連結する連結支柱で、ほぼ六角筒状をなし、互いに直角方向を向く両側面(図1の左側面と右側面)には、上記同様にジグザグ溝(5)が設けられている。

【0011】図1の左上方のパネル(2)における図1の上方の支柱(4)の上端面とジグザグ溝(5)は、連結支柱(8)の図1の左下部の端面とジグザグ溝(5)に、上記同様に重合して、図示を省略したが、支柱(4)と連結支柱(8)を緊締することにより、パネル(2)と連結支柱(8)は、強固に連結されている。

【0012】同様に、図1の右方のパネル(2)と連結支柱(8)も、強固に連結されて、直角に屈曲する間仕切(1)が形成されている。

【0013】図2と図3は、配線ダクト(9)を示すもので、パネル(2)の上下長と等長をなし、横断面形はほぼコ字形に屈曲し、広幅の一方の側片(9a)の図2の左端縁の上下両端近くには、図2の左方に突出するフック(10)が連設されている。各フック(10)には、互いに近接して下方を向く第1係止片(10a)と第2係止片(10b)が、側片(9a)より順に垂設され、側片(9a)の上下両端近くには、配線孔(11)が穿設されている。

【0014】図1の下方の配線ダクト(9)は、上記縦溝(7)に嵌合して、上下両フック(10)の第1係止片(10a)が、支柱(4)の係止孔(6)に係合し、配線ダクト(9)は、外面がパネル(2)の外面と同一平面に並ぶように、間仕切(1)に取り付けられている。

【0015】図1の上方の配線ダクト(9)は、直交する両パネル(2)の内角部に沿って、上下両フック(10)の第2係止片(10b)が、支柱(4)の係止孔(6)に係合して、間仕切(1)に取り付けられている。床面の電源(図示省略)に接続されたコード(12)は、両配線ダクト(9)内を経て、配線孔(11)より机上の電気器機(図示省略)に配線されている。

【0016】

【発明の効果】

(a) 本発明の装置によると、上述のように、机上の電気器機へ床面の電源より配線するコードが、間仕切に目立たぬように取り付けられた配線ダクト内に収容されているので、机上や室内の外観と雰囲気は損なうことなく、またコード等が邪魔にならず、仕事の能率が向上する。

【0017】(b) 請求項2の発明によると、配線ダクトをパネルより若干突出させて間仕切に取り付け、両パネルの直交部に生ずる両縦溝を覆うことができるので便利である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を適用した間仕切の要部の横断平面図である。

【図2】配線ダクトの立面図である。

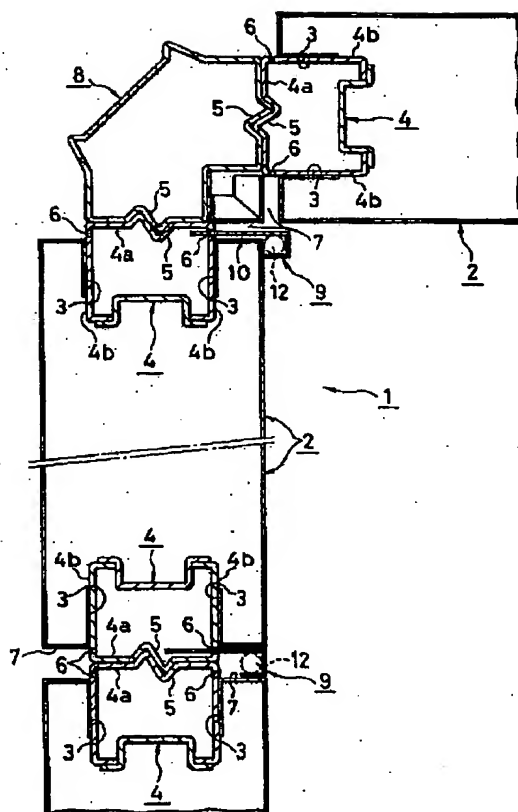
【図3】同じく平面図である。

【符号の説明】

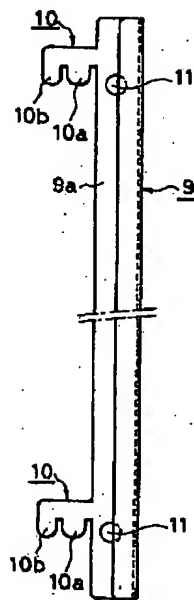
- (1) 間仕切
- (2) 間仕切パネル
- (3) 連結溝
- (4) 支柱
- (4a) 側片
- (4b) 平行片
- (5) ジグザグ溝
- (6) 係止孔

- (7) 縦溝
- (8) 連結支柱
- (9) 配線ダクト
- (9a) 側片
- (10) フック
- (10a) 第1係止片
- (10b) 第2係止片
- (11) 配線孔
- (12) コード

【図1】



【図2】



【図3】

